

Me, Me





りえちゃんと ミイミイは いつもいっしょ

ミイミイは りえちゃんが ひとりであそんでいるうちに できたおともだちです



りえちゃんにだけ ミイミイの すがたがみえます

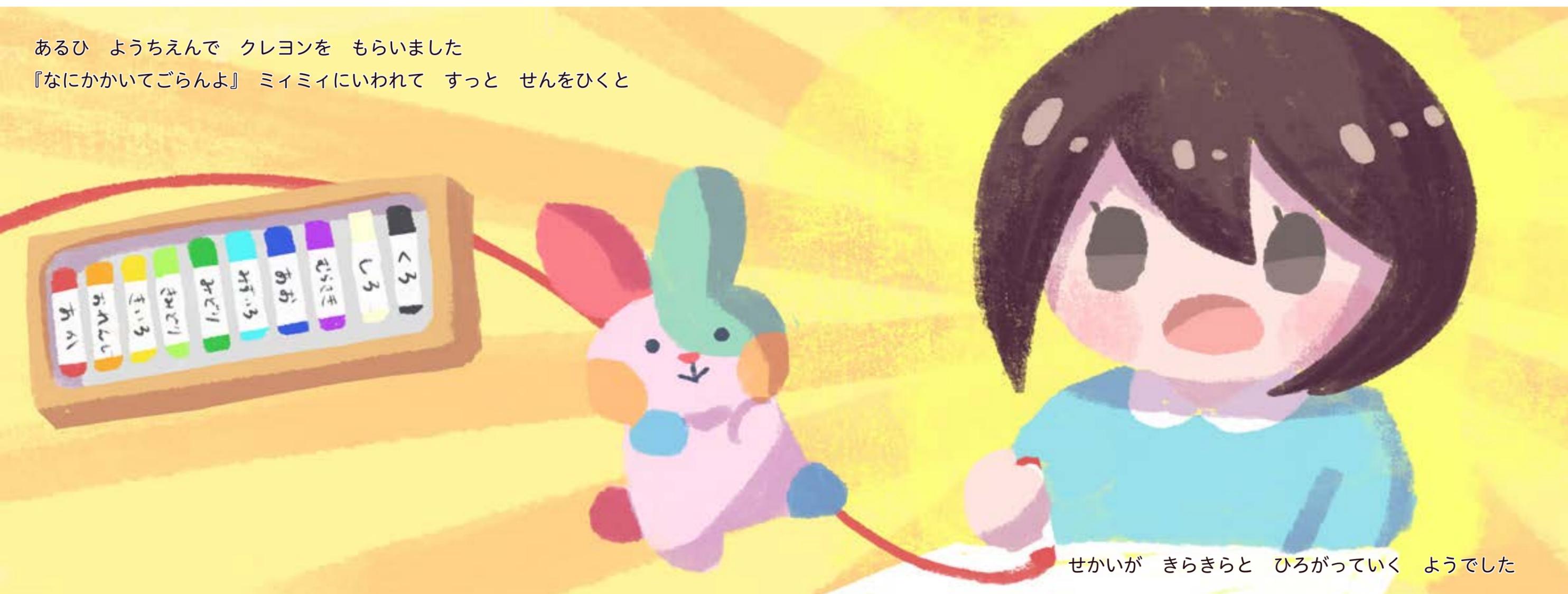


それから りえちゃんと ミイミイは だいのなかよし なのです



おともだちどうして あそんでいる こたちをみて
うらやましくも おもいましたが
ミイミイがいれば さみしくありませんでした

あるひ ようちえんで クレヨンを もらいました
『なにかかいてごらんよ』 ミイミイにいわれて すっと せんをひくと



せかいが きらきと ひろがっていく ようでした

それから ミイミイといっしょに えをかのように になりました



えのなかでは なんにでもなれて どこへでもいけました

そして ふたりは たくさんの せかいを たびしました
「えをかくのって とっても たのしいね」

りえちゃんは えをかくことが だいすきになりました





しょうがくせいになった りえちゃん
やっぱり まわりに なじめません
あいかわらず えをかいて すごしていました



そんなあるひ なんと えのコンクールで ひとつしょうを もらいました





そんなふうに ともだちの におえをかこうちに ひとりひとりのことを
よくみるように になりました

けんくんは サッカーがすきで まほちゃんは どうぶつがすき
みんな それぞれ じぶんのすきなものを もってる



「わたし いままで じぶんの好きなことばかりで みんなのこと
しろうとしてなかった」

「これからは ともだちのこと もっとしりたい」
リエちゃんは そうおもうようになりました



リエちゃんは じぶんからともだちに はなしかけられるように になりました

ともだちは どんどんふえて いました

はんたいに ともだちが ふえていくにつれて ミイミイのすがたは ちいさく……

ちいさく とうめいに なっていききました

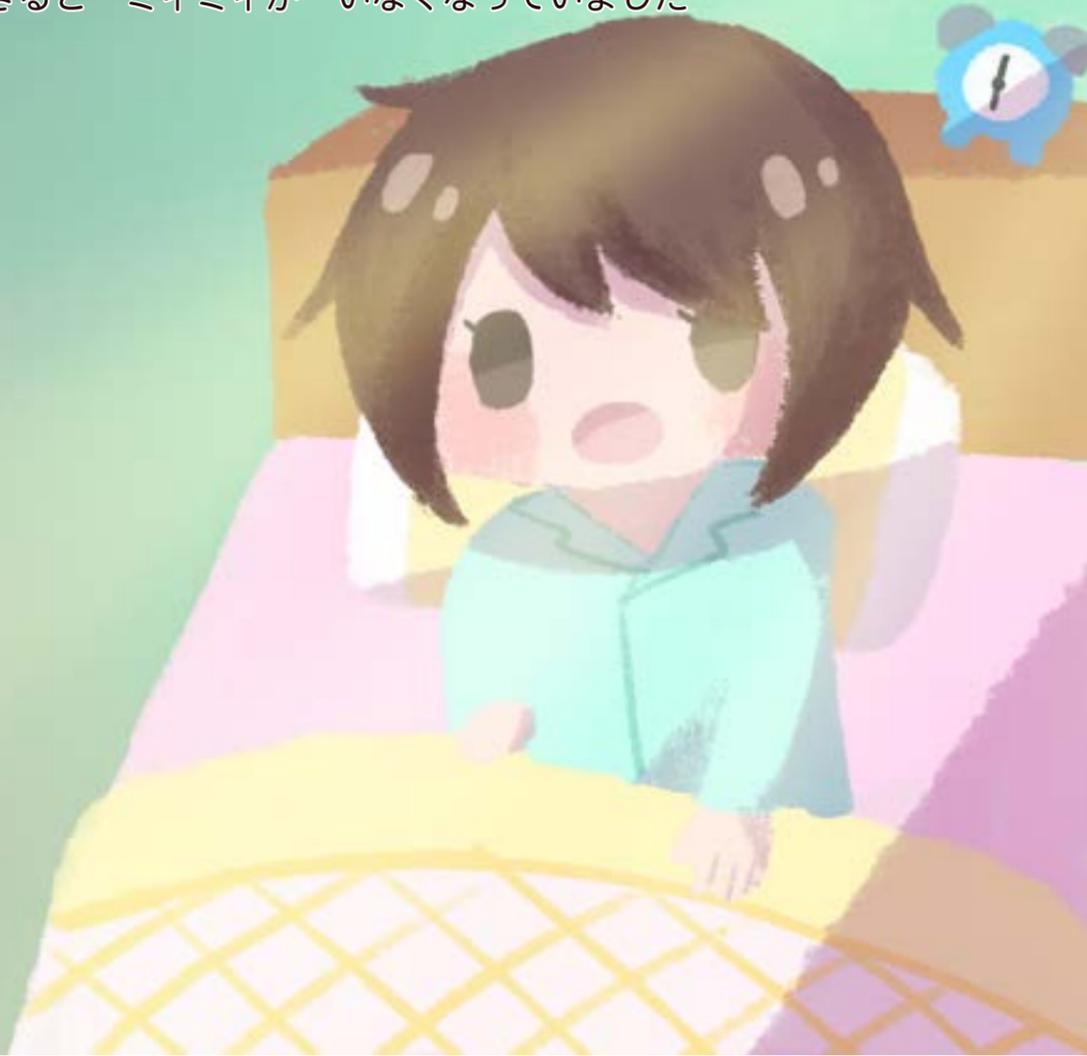


ついに クラスみんなの にがおえが かんせいしました



りえちゃんは もう ひとりぼっちでは ありません

そんなあるあさ おきると ミイミイが いなくなっていました



りえちゃんは ひっしで さがします



しかし どこをさがしても みつかりません

「わたしが あたらしいともだちとばかり なかよくして ミイミイのことを
わすれちゃったから いなくなっちゃったんだ ミイミイはだれよりも
たいせつな ともだちだったのに」



「ごめんね ミイミイ」

「かみさま おねがい もういちどミイミイにあわせて」



りえちゃんは つよくねがいました

すると うっすらと ミイミイが すがたをあらわしました



ミイミイは りえちゃんに やさしく かたりかけます
「りえちゃんには もう だいすきなことも だいすきなともだちも たくさん
いるから ぼくがいなくても だいじょうぶ」



「これからも だいすきなことを たいせつにね」

そういいのこすと ミイミイは また みえなくなっていました



りえちゃんは ミイミイを わすれないことを こころにきめました
「ありがとうミイミイ これからもずっと だいすき」

それからも りえちゃんは えをかくたびに いつかそばにいた たいせつな
ともだちのことを おもいだすのです



